



2023年3月10日

各位

会 社 名 株 式 会 社 S H I F T 代表者名 代表取締役社長 丹下 大 (コード番号:3697 プライム市場) 問合せ先 取締役兼 CFO 服部 太一 (TEL.03-6809-1165)

# 会社分割(簡易吸収分割)による EQIQ 株式会社の WAHL+CASE 事業 (バイリンガル人材紹介事業) の継承を通じた SHIFT グループの採用力強化及びサービス拡大に関するお知らせ

お客様の売れるソフトウェアサービス/製品づくりを支援する SHIFT グループは、スタートアップやテック業界に特化したバイリンガル人材紹介を強みに持つ WAHL+CASE 事業(以下、「WAHL+CASE」) および内発的動機を可視化する SaaS サービスである Attuned. ai 事業(以下、「Attuned. ai」) を展開する EQIQ 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 CEO: Casey Wahl、以下「EQIQ」) のうち、WAHL+CASE を承継することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、WAHL+CASE を承継するにあたり、以下3つの過程を予定しています。

- ① 株式会社 SHIFT (本社:東京都港区、代表取締役社長:丹下 大、以下「SHIFT」) は、WAHL+CASE を会社分割 (簡易吸収分割、以下「当該会社分割」) により承継
- ② SHIFT のグループ会社(連結子会社)で、M&A/PMI の機能子会社である株式会社 SHIFT グロース・キャピタル(本社:東京都港区、代表取締役:服部 太一、以下「SGC」)は子会社(以下、「当該新会社」)を設立
- ③ 当該新会社が有料職業紹介事業の許認可取得次第、WAHL+CASE を会社分割(簡易吸収分割)にて 当該新会社に承継

### 1. 当該会社分割を通じた WAHL+CASE 承継の理由

SHIFT は、ソフトウェアテスト市場を 5.5 兆円規模のブルーオーシャン市場であると捉え、2009 年にソフトウェアの品質保証・テスト事業を開始いたしました。現在では DX (デジタルトランスフォーメーション) の総合サービス企業として、ソフトウェアテスト以外にも、上流コンサルティング、PM /PMO、セキュリティ、開発、カスタマーサポートなど、幅広くサービスを拡大してまいりました。

ソフトウェアテスト市場におけるシェア拡大に向け、売上高 3,000 億円を目指す「SHIFT3000」を推進するなか、さらなる業界の需要に応えるべく、顧客へ付加価値の高いサービスを提供するためには、優秀なエンジニアの存在が不可欠です。このため、「SHIFT3000」において、IT 人材の採用は、最も重要な領域の 1 つです。

SHIFTでは、これまでに、IT 人材の採用を拡大するための施策の一つとして、採用母集団の拡大に取り組み、国内の IT 経験者はもちろん、地方を拠点とするエンジニア、非 IT 人材、新卒など、幅広い層にアプローチしてまいりました。結果として、FY2022 は SHIFT グループ全体で 2,497 人の採用に成功しました。今後、さらなる採用加速を目指すため、海外人材をはじめとする採用母集団のさらなる拡大にも取り組んでいます。

一方で、SHIFT グループに参画する WAHL+CASE は、スタートアップやテック業界におけるリーディングカンパニーの顧客を特に多く持ち、バイリンガルエンジニアや最先端のスキルを身に着けており日本ではリーチの難しい IT 人材紹介に強みをもっています。本事業の転職候補者の母集団のうち、バイリンガル人材や日本ではいまだ十分に浸透していない独自の技術をもつ人材が大半です。

SHIFT グループが支援している顧客の DX 案件の中には、多言語対応が必要なものも数多く存在し、マルチナショナルな環境で活躍できる人材の需要が、SHIFT グループにおいて高まりつつあります。 WAHL+CASE が SHIFT グループに参画することで、ブリッジエンジニア(※)やバイリンガルエンジニア、高い需要はあるが市場に多く存在しない人材に関する SHIFT グループの採用力を強化していくことができると考えています。

また、SHIFT グループとしての、顧客への提供ソリューションの拡大にも寄与すると考えています。IT 業界において急成長している SHIFT において、人事の領域においてもリーディングカンパニーとなるべく、採用から人事企画・制度構築に至るまで、非常に多くの経験・ノウハウを蓄積してまいりました。これまでに蓄積してきた方法論を型化することで、人事支援サービスを提供する準備が整いました。WAHL+CASE を承継することで、人事支援サービスにバイリンガルエンジニアや最先端技術をもったエンジニアの紹介のサービスが加わり、SHIFT グループの顧客に対してさらなる幅を持った提案が可能となります。人事支援サービスを通じて顧客の事業成長に寄与し、顧客単価向上も見込めるだけでなく、日本の IT 業界をより魅力的な業界へと変革する一端を担っていきたいと考えています。

加えて、将来的には、SHIFT グループが海外展開する際の足掛かりともなり得ます。海外拠点を新たに立ち上げ、グローバルに拠点がある顧客へ展開する際に、核となるグローバル人材を獲得する必要があります。WAHL+CASE が持つ海外人材やバイリンガル人材を中心とした求職者に関する情報をもとに、SHIFT グループのさらなる成長を期待できます。

なお、WAHL+CASE は、SHIFT グループとして主に展開する IT 関連サービスとは異なり、採用/人事活動の強化を主としていることから、有料職業紹介事業の許認可を取得次第、SGC 傘下の当該新会社にて業務を推進していただく予定です。

労働人口の減少が予測され、さらなる IT 人口の不足が叫ばれている日本において、SHIFT グループがさらなる企業価値向上を目指すうえで、優秀な人材の獲得や、網羅的かつ一気通貫なサービスの提供を通じたより多くのお客様の獲得、顧客単価の向上など、「SHIFT 経済圏」の確立が重要であると考えています。WAHL+CASE を加え、SHIFT は、従来より得意としてきた優秀な人材の採用、従業員のエンゲージメント向上、生産性向上などといった施策も引き続き強化し、SHIFT グループの企業価値向上、および、日本の IT 業界の社会課題解決に取り組んでまいります。

※ブリッジエンジニアは、英語などの異なる言語や文化を持つプロジェクトメンバー(エンジニア)が、より生産的に業務を推進できるよう、メンバーマネジメントをすることを主な業務とする。

# 2. 当該会社分割の概要

① 当該会社分割の日程

(1) 取	締 役	会	決 議	日	2023年3月10日
(2) 契	約	締	結	日	2023年3月10日
(3) 取	引	実	行	日	2023年5月1日 (予定)

# ② 当該会社分割の方式

SHIFT を承継会社とし、EQIQ を分割会社とする吸収分割です。

- ③ 当該会社分割に係る割当ての内容
- 本会社分割の対価として、SHIFT は EQIQ に 1,000 百万円の金銭を交付する予定です。
- ④ 当該会社分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い 該当事項はございません。
- ⑤ 当該会社分割により増減する資本金 本会社分割による資本金の増減はございません。
- ⑥ 承継会社が承継する権利義務

SHIFT は、本対象事業に係る契約上の地位その他の権利義務のうち、会社分割契約において定めるものを承継します。

## ⑦ 債務履行の見込み

本会社分割において、効力発生日以降の SHIFT が負担すべき債務の履行の見込みに問題はないものと判断しています。

### 3. 当該会社分割に係る割当ての内容の根拠等

当該会社分割において SHIFT が交付する金銭の算定につきましては、承継する資産および負債の時価相当額や当該事業の業績動向を踏まえ、第三者算定機関である株式会社フォーバリー(以下「フォーバリー」といいます。)が、ディスカウンテッド・キャッシュフロー法(以下「DCF 法」といいます。)および類似会社比較法を用いて算定した事業価値の結果に基づき、EQIQ との協議および交渉のうえで決定いたしました。

算定方法	算定結果の数値(レンジ)	
DCF 法	572 百万円~838 百万円	
類似会社比較法	820 百万円~1,016 百万円	

労働人口の減少や IT 人口不足が叫ばれていることを背景に、採用環境が厳しくなるなか、WAHL+CASE が SHIFT グループに参画することで採用力の大幅な強化につながると考えています。また、バイリンガルエンジニアや海外エンジニア、日本市場では浸透していない先進的な技術力を持つエンジニアなど、通常の採用活動では困難な層へのリーチも可能となることも鑑み、本会社分割の対価は妥当であると考えています。

なお、算定の前提となる事業予測において、大幅な増減益は見込んでおりません。

※フォーバリーは、SHIFT および EQIQ の関連当事者には該当せず、本会社分割に関して記載すべき重要な利害関係を有しておりません。

※フォーバリーの算定は、SHIFT の取締役会、SGC の取締役および投資委員会が分割対価を検討するための参考に資することを唯一の目的としており、本分割対価の公正性について意見を表明するものではありません。

4. 当該会社分割の当事会社の概要(承継会社は2022年8月31日時点、分割会社は2021年12月31日時点)

	承継会社	分割会社					
(1)名 称	株式会社 SHIFT	EQIQ 株式会社					
(2)所 在 地	東京都港区麻布台2-4-5	東京都渋谷区神宮前2-26-8					
	メソニック 39MT ビル	神宮前グリーンビル4F					
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 丹下 大	代表取締役 CEO Casey Wahl					
(4)事 業 内 容	ソフトウェアの品質保証、	・バイリンガル人材紹介事業					
	テスト事業	(WAHL+CASE)					
		・内発的動機を可視化する					
		SaaS サービス (Attuned.ai)					
(5)資 本 金	77 百万円	30 百万円					
(6)設立年月日	2005年9月7日	2010年3月1日					
(7)発行済株式数	17, 811, 114	158, 324					
(8)決 算 期	8月31日	12月31日					
(9)大株主および持株比率	丹下 大 31.47%	Casey Wahl 35.5%					
	日本マスタートラスト信託銀	James Francis Wahl 15.0%					
	行株式会社(信託口)	他					
	11. 55%	個人株主 55名、36.1%					
	株式会社日本カストディ銀行	法人 11 社、11.5%					
	(信託口) 7.40%	ファンド 4ファンド、2.0%					
	※発行済株式(自己株式を除						
	く。)の総数に対する所有株						
	式の割合						
(10) 直近事業年度の連結財政状態および連結経営成績							
決算期	2022年8月31日	2021年12月31日					
純資産	26,007,065 千円	▲66,731 千円					
総資産	40, 230, 021 千円	141,997 千円					
1株当たり純資産	1, 452. 20 円	▲421.48円					
売上高	64, 873, 245 千円	606, 683 千円					
営業利益又は営業損失	6,913,337 千円	▲85,018 千円					
親会社株主に帰属する	4,974,219 千円	▲82, 323 千円					
当期純利益又は当期純損失	1, 0, 1, 210     ]	_02,020   1					
1株当たり当期純利益	282. 79 円	▲519.96 円					
又は当期純損益							

# 5. 承継する事業の概要

① 承継する部門の事業内容

バイリンガル人材紹介事業 (WAHL+CASE)

② 承継する部門の経営成績(2021年12月期)

売上高 556,991 千円

③ 承継する資産、負債および価格

本会社分割に係る契約上の権利のうち、吸収分割契約書において定めるものを承継します。

### 6. 当該会社分割後の状況

当該会社分割後、SHIFT グロース・キャピタルが新会社を設立し、当該新会社が有料職業紹介事業の許認可を取得後、WAHL+CASE を吸収分割にて当該新会社に承継する予定です。

# 7. 設立する子会社の概要

(1)名 称	未定
(2)所 在 地	東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル
(3)代表者の役職・氏名	未定
(4)事業内容	バイリンガル人材紹介事業 (WAHL+CASE)
(5)資 本 金	10 百万円
(6)設 立 年 月 日	2023年3月下旬(予定)
(7)大株主および持株比率	株式会社 SHIFT グロース・キャピタル 100%

# 8. 今後の見通し

本件に伴う当社の業績および財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先> 株式会社 SHIFT IR 室

メール: <u>ir\_info@shiftinc.jp</u>